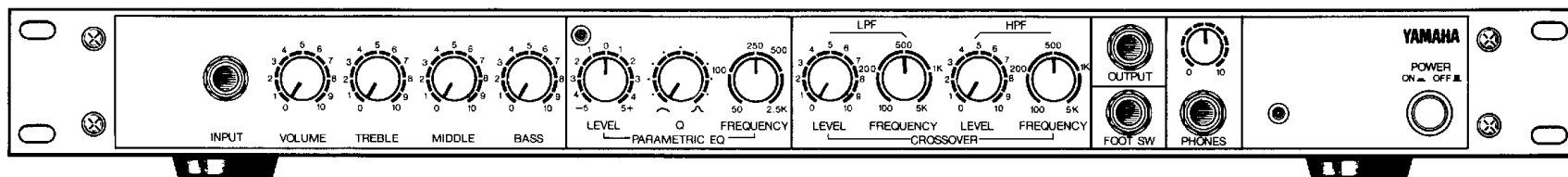


YAMAHA PB1

BASS GUITAR PREAMPLIFIER



取扱説明書

● ごあいさつ

このたびは、YAMAHA ベース用プリアンプ PB 1をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。

本機の性能をフルに発揮させるとともに、長年支障なくお使いいただくために、ご使用の前には、この取扱説明書をぜひお読みくださいますよう、お願い致します。

● プロフィール

PB 1は、ミュージシャンたちの貴重な意見と、期待を反映して開発された最新鋭のベースギター用プリアンプです。

PB 1は、独立して調整することのできる BASS, MIDDLE, TREBLE のトーンコントロールの他に、パラメトリックイコライザーを装備、更にキメの細い音創りを可能にしました。

また、内蔵のチャンネルデバイダーは、音場設計を重視するライブパフォーマンスなどでのマルチスピーカードライブに、大いなる威力を発揮します。

PB 1は、リアパネルに 5 系統の出力端子を配備、これらの出力端子と、種々なサウンドギアとの組み合わせから生まれる音のバリエーションを、スタジオで、ライブで、充分にご活用ください。

● 目次

ご使用上の注意	2
規 格	2
フロントパネル	3
リアパネル	5
接続例	6
周波数特性表	7
ブロックダイアグラム	8
サービスについて	9

● 音楽を楽しむエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては大変気になるものです。隣近所への配慮を充分にしましょう。静かな夜間には小さな音でもよく通り、特に低音は床や壁などを伝わりやすく、思わぬところに迷惑をかけてしまうことがあります。適当な音量を心がけ、窓を閉めたりするのも一つの方法です。音楽はみんなで楽しむもの、お互いに心を配り快適な生活環境を守りましょう。

●ご使用上の注意

- 電源スイッチ投入時や、接続コードの脱着時は、必ずボリュームを絞ってください。
- 電気ギターを本機に接続する時は、必ずギター側を接続し、その後に本機と接続してください。逆の接続を行いますとスピーカーをいためる原因となります。
- 本機とパワーアンプその他と接続する時は、電源スイッチを切ってから行ってください。また、電源を投入する場合は、本機から先に、パワーアンプの電源は最後に入れてください。
- 本機は、国内電源電圧 AC100V 50/60Hz でお使いください。
- この取扱説明書をお読みになった後は、保証書と共に大切に保管してください。

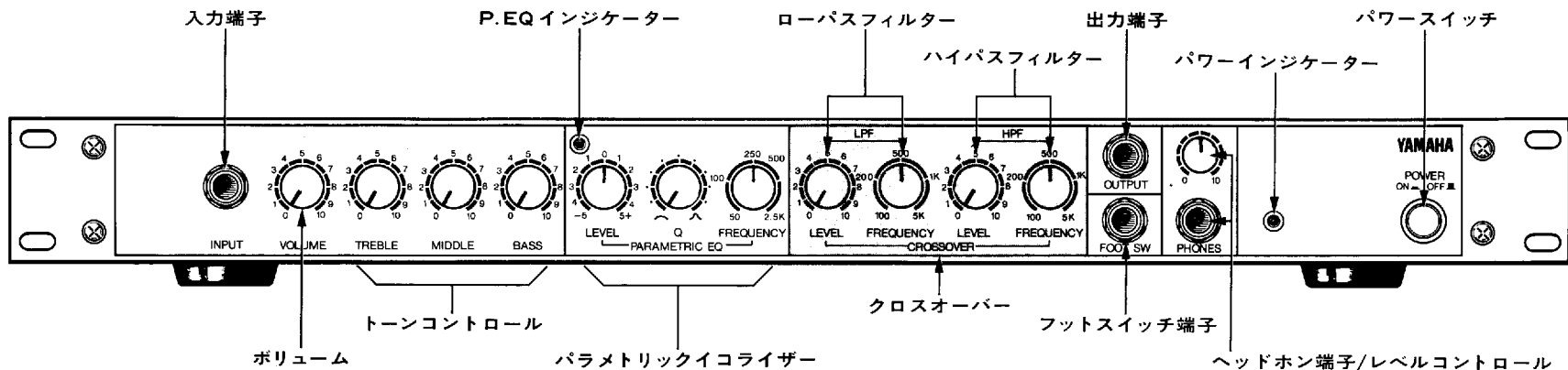
●規格

[測定条件] : 0 dB=0.775V RMS ; 6 dB/oct. filter @ 12.47kHz

ゲイン	47dB (INPUT→OUTPUT/ 1 kHz) 64dB (INPUT→SEND OUTPUT/ 1 kHz) 68dB (INPUT→BALANCED OUTPUT/ 1 kHz) 15dB (RETURN INPUT→OUTPUT)
ノイズ	-86dB 以下 (全てのコントロール/MIN. 位置) -60dB 以下 (VOLUME, TREBLE, MIDDLE, BASS コントロール/Max. 位置)
パラメトリックイコライザー	レベルコントロール : ±15dB Q コントロール : 0.35~3.0 周波数コントロール : 50Hz~2.5kHz
ローパスフィルター	周波数コントロール : 100Hz~5 kHz 減衰特性 : -12dB/oct.
ハイパスフィルター	周波数コントロール : 100Hz~5 kHz 減衰特性 : -12dB/oct.
コントロール <フロントパネル>	VOLUME, TREBLE, MIDDLE, BASS, P.EQ.LEVEL, P.EQ.Q, P.EQ.FREQUENCY, LPF LEVEL, LPF FREQUENCY, HPF LEVEL, HPF FREQUENCY, PHONES LEVEL, POWER SW.
<リアパネル>	RETURN LEVEL, SEND LEVEL, BALANCED LEVEL, GROUND (LIFT) SW. GROUND (POLARITY) SW.
フットスイッチジャック	パラメトリックイコライザー ON/OFF
インプット	インプットジャック : -20dB/ 1 MΩ リターンインプットジャック : -20dB/20kΩ
アウトプット	アウトプットジャック <フロント> : 0 dB/10kΩ // // <リア> : 0 dB/10kΩ ヘッドホンジャック : -1 dB/ 8 Ω LPF アウトプットジャック : 0 dB/10kΩ HPF // // : 0 dB/10kΩ センドアウトプットジャック : 0 dB/10kΩ バランスアウトプット (XLR-3-32) : 0 dB/600Ω
電源電圧	100V AC 50/60Hz 13W
寸法 (W×H×D)	480×54×255mm
重量	4.8kg

※規格は改良のため、予告なく変更することがあります。

■ フロントパネル



入力端子 (INPUT)

ベースギターのプラグを接続します。

ボリューム (VOLUME)

音量を調整します。

トーンコントロール (TREBLE, MIDDLE, BASS)

高域 (TREBLE)、中域 (MIDDLE) 及び低域 (BASS) の音色をつくるつまみです。各つまみを 0 から右方向に回して各音域の音色を調整して下さい。

※ TREBLE, MIDDLE, BASS をすべて絞った状態では音が出ません。

パラメトリックイコライザ (PARAMETRIC EQ)

● LEVEL

FREQUENCY つまみで設定したイコライジング

ポイントを中心に、 $\pm 15\text{dB}$ の範囲でイコライジングのレベルを決めるつまみです。つまみが中央 (クリックストップ位置: 0) の位置ではフラット、+側でブースト (∧)、-側に回せばカット (∨) になります。

● Q

イコライジングする周波数帯を広くとるか (∧)、狭くするか (∨) 決めるつまみです。右に回すほどにブーストまたはカットされる周波数帯が狭

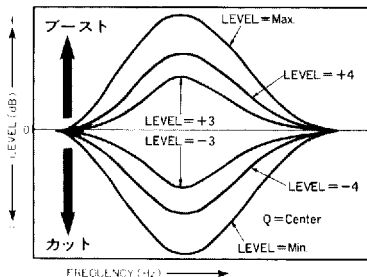
くなりますので、イコライジングポイント付近のみを際立たせてブーストまたはカットすることができます。

● FREQUENCY

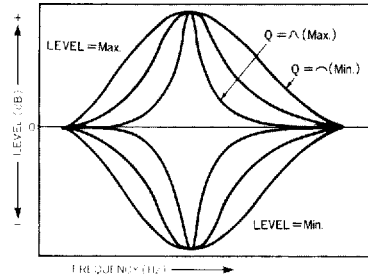
イコライジングポイントとなる周波数を設定するつまみです。PB 1 の設定範囲は 50Hz から 2.5kHz です。

尚、フットスイッチを使用した場合、ON 時にはインジケータが点灯します。

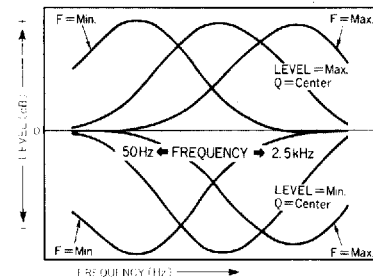
● LEVEL コントロール



● Q コントロール



● FREQUENCY コントロール



※ パラメトリックイコライザの周波数特性は7ページをご参照ください。

出力端子 (OUTPUT)

ボリューム、トーンコントロール、P.EQ を経由した信号が出力されます。リアパネルの出力端子とパラレルに使用することができます。

フットスイッチ端子 (FOOT SW)

フットスイッチを接続することにより、パラメトリックイコライザーの ON/OFF を離れた所からコントロールできます。

ヘッドホン端子/レベル (PHONES)

ヘッドホンジャック。深夜のトレーニングや、ステージ上でのモニターとして活用できます。尚、ヘッドホンはローインピーダンスタイプをご使用ください。

パワースイッチ (POWER)

本機の電源スイッチです。スイッチが ON の時はインジケーターが点灯し、通電を表示します。

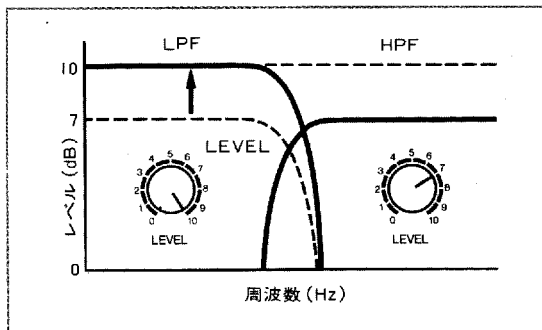
●クロスオーバー (LPF,HPF)

本機はチャンネルデバイダーを内蔵、2台のパワーアンプ、スピーカーシステムを使用して、マルチドライブを行うことができます。この時、LPF、HPF のレベル及びクロスオーバー周波数(カットオフ周波数)を独立して調整することができます。尚、一台のアンプ、スピーカーシステムを使用する場合は、LPF、HPF は使用致しません。

ローパスフィルター (LPF)

●LEVEL

LPF 出力のレベルを調整するつまみです。HPF のレベルつまみと合わせて、音場特性やシステムの能率に合わせてバランスをとってください。



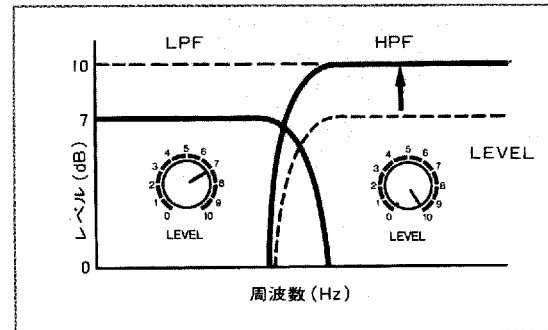
●FREQUENCY

LPF 出力のクロスオーバー周波数(カットオフ周波数)を設定するつまみです。併用するシステムのスペック等を参照になり、最適の周波数を設定してください。設定範囲は100Hz から 5kHz、減衰特性は -12dB/oct. です。

ハイパスフィルター (HPF)

●LEVEL

HPF 出力のレベルを調整するつまみです。LPF のつまみと合わせて、音場特性やシステムの能率に合わせてバランスをとってください。

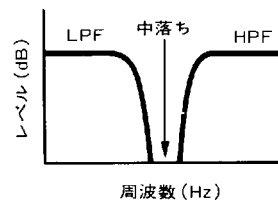


●FREQUENCY

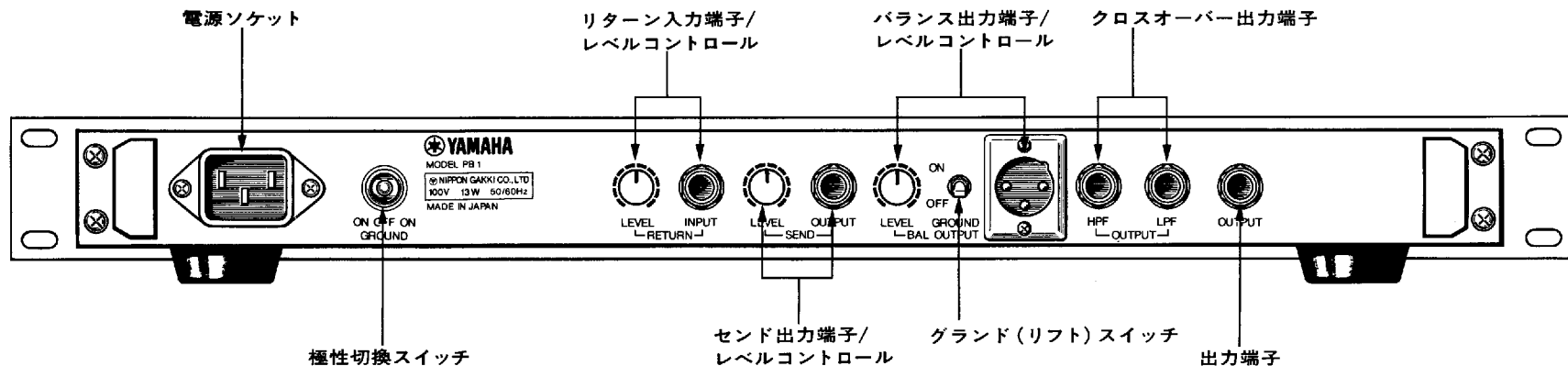
HPF 出力のクロスオーバー周波数(カットオフ周波数)を設定するつまみです。併用するシステムのスペック等を参照になり、最適の周波数を設定してください。設定範囲は100Hz から 5kHz、減衰特性は -12dB/oct. です。

※本機は LPF および HPF のカットオフ周波数をそれぞれ独自に設定することができますので、使用するシステムや聴感により LPF と HPF のカットオフ周波数を変えてセッティングすることが可能です。この際、両者の周波数セッティングの著しい差(例えば LPF: 100Hz, HPF: 5kHz)によって生じる、いわ

ゆる“中落ち”のないようにご注意ください。



■ リアパネル



電源ソケット

付属の電源コードを接続します。

極性切換スイッチ (GROUND)

通常はセンターのOFFにしておきます。ハムやノイズが目立つ場合は、スイッチを右および左のON位置にして減少する方を選択してください。

リターン入力端子/レベル (RETURN)

センド出力端子/レベル (SEND)

エフェクターを使用する場合は、センド出力端子とリターン入力端子の間に接続してください。出・入力ともレベルコントロールでエフェクターとマッチングをとってください。

バランスアウトプット (BAL. OUTPUT)

ローインピーダンス、600Ωライン用のレベルコントロール可能な出力端子です。コネクターはキャノン XLR-3-32、ライブやスタジオでミキサーやデッキに接続することができます。

尚、接続した機器との間で、アースのループによりハム等が生じた時には、GROUND (LIFT) スイッチをOFFにしてください。

(通常時、GROUND (LIFT) スイッチはONにしてください。)

クロスオーバー出力端子 (HPF, LPF OUTPUT)

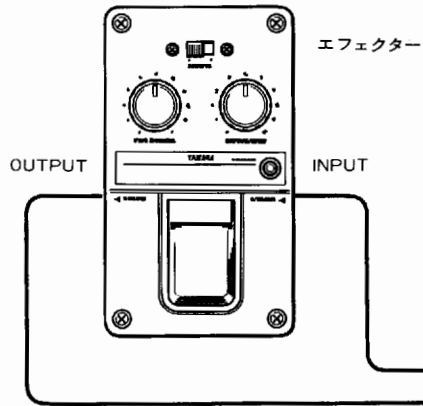
マルチスピーカードライブ用に、デバインドされた信号が出力されます。2チャンネルパワーアンプまたはモノラルアンプ2台を接続してください。

出力端子 (OUTPUT)

フロントパネルの出力端子とパラレルになっています。パワーアンプ、アンプ内蔵のスピーカー等に接続します。

■ 接続例

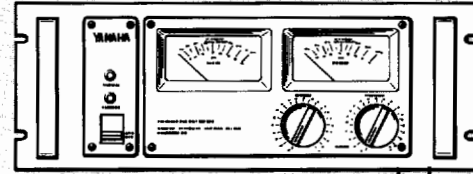
■ センド、リターン端子の接続



■ HPF, LPF 端子の接続

(マルチスピーカーのための接続)

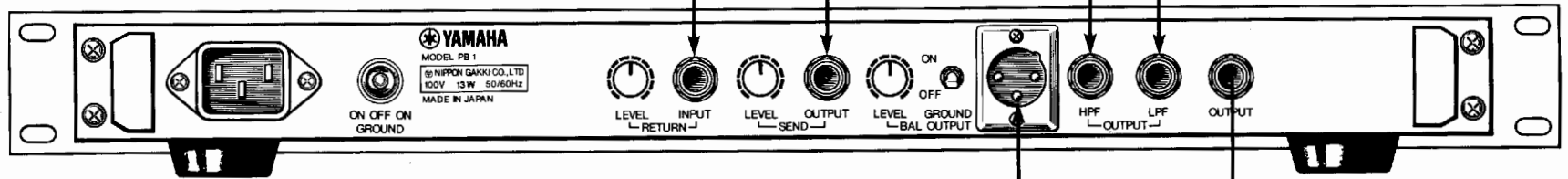
2ch パワーアンプまたはモノラルアンプ 2 台



ドライバー
ユニット

ウーファー
ユニット

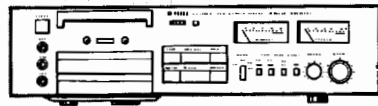
マルチスピーカー



■ バランス出力端子の接続

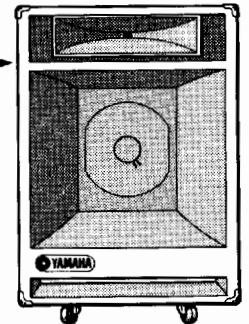
ミキサー

マイクロホン



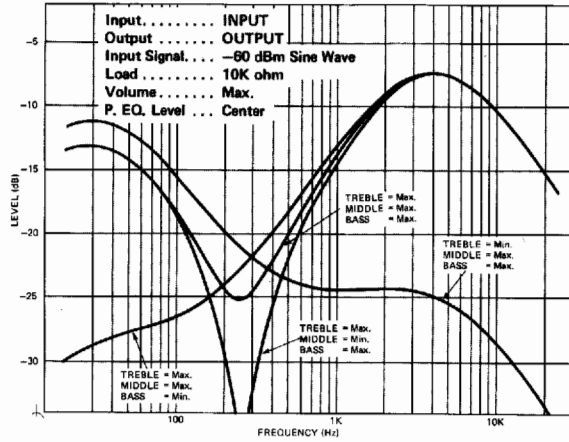
テープデッキ等

パワーアンプまたは
パワーアンプ内蔵
スピーカーへ

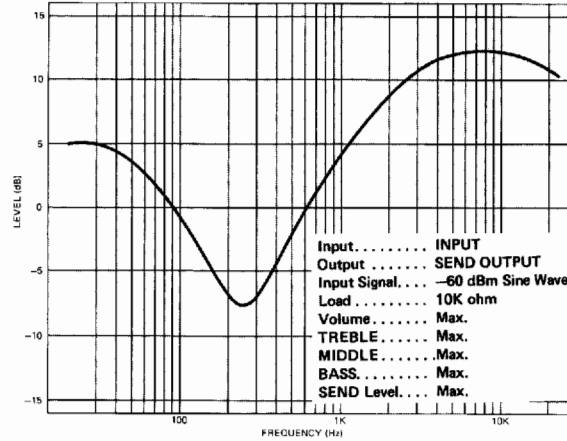


■ 周波数特性表

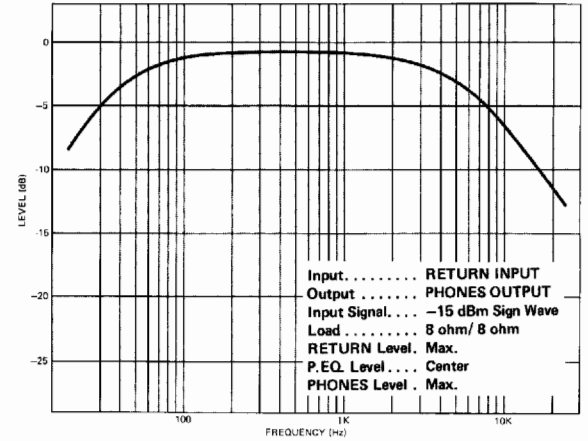
INPUT→OUTPUT



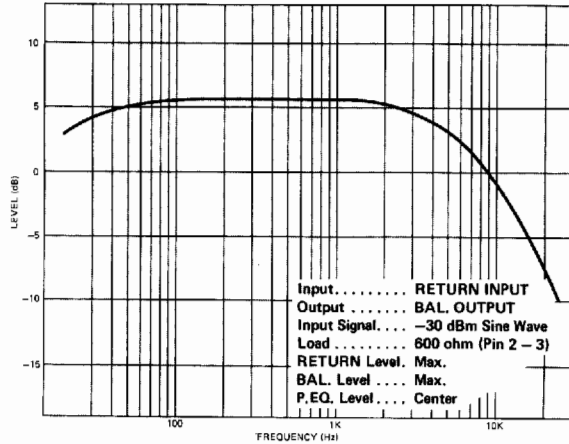
INPUT→SEND OUTPUT



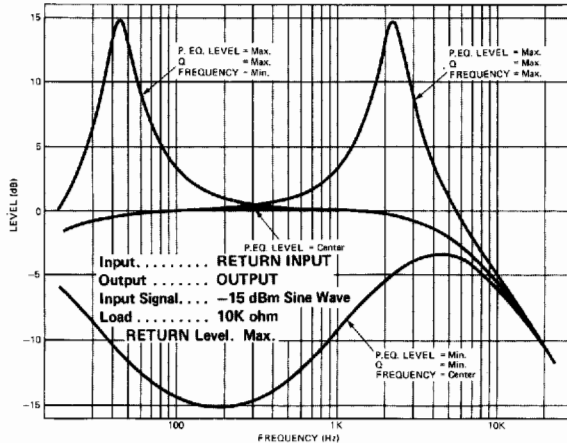
RETURN INPUT→PHONES OUTPUT



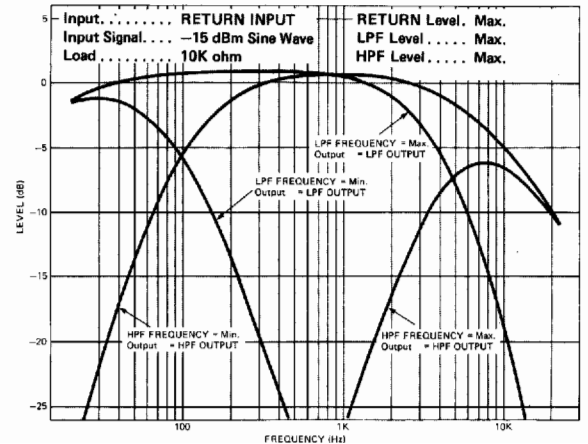
RETURN INPUT→BALANCE OUTPUT



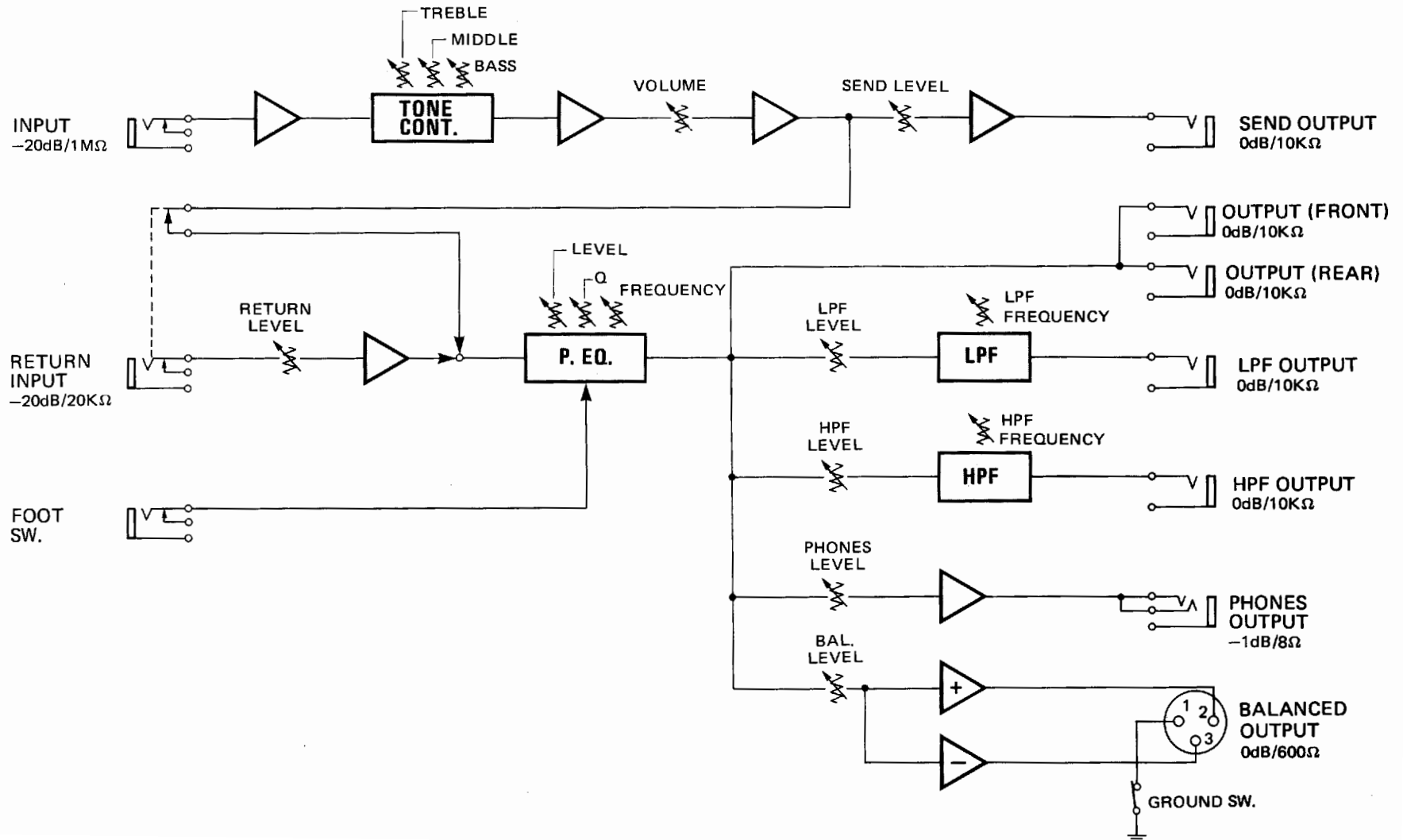
PARAMETRIC EQUALIZER



LPF, HPF



■ ブロックダイアグラム



■ サービスのご依頼について

●保証

PB 1の保証期間は、保証書によりご購入から1ヵ年です。(現金、ローン、月賦などによる区別はございません。)また保証は日本国内にてのみ有効といたします。

保証書をお受け取りのときは、お客さまのご住所、お名前、お買い上げ年月日、販売店名などが必ず記入されている事をご確認ください。無記入の場合は無効になりますので、くれぐれもご注意ください。

●サービス網

- 東京支店 電音サービス係 ☎(03) 572-3341 東京都中央区銀座7-11-3矢島ビル4F
- 横浜支店 電音サービス係 ☎(045)212-4852 横浜市中区本町6-61-1
- 千葉支店 電音サービス係 ☎(0472)47-6611 千葉市千葉港2-1千葉中央コミュニティセンター内
- 関東支店 電音サービス係 ☎(0273)27-3322 群馬県高崎市歌川町8番地/高崎センター内
- 大阪支店 電音サービス係 ☎(06) 877-5151 大阪府吹田市新芦屋下1-16
- 神戸支店 電音サービス係 ☎(078)232-1111 神戸市中央区浜辺通6-1-36
- 四国支店 電音サービス係 ☎(0878)33-2233 高松市西宝町2丁目6-44
- 名古屋支店 電音サービス係 ☎(052)231-2432 名古屋市中区錦1-18-28
- 北陸支店 電音サービス係 ☎(0762)43-5341 石川県金沢市泉本町7-7
- 九州支店 電音サービス係 ☎(092)472-2151 福岡市博多区博多駅前2-11-4
- 北海道支店 電音サービス係 ☎(011)512-6114 札幌市中央区南10条西1丁目4/ヤマハセンター内
- 仙台支店 電音サービス係 ☎(0222)95-6111 仙台市原町南目薬師堂北2-1
- 広島支店 電音サービス係 ☎(08287)4-3787 広島市安佐南区祇園町西原2205-3
- 浜松支店 電音サービス係 ☎(0534)56-9211 浜松市東伊場2-14-1/
ヤマハエレクトーン・ステレオサービスセンター

●保証書は大切にしましょう!

保証書は弊社が、本機をご購入いただいたお客さまに、ご購入の日から向う1ヵ年間の無償サービスをお約束申しあげるものですが、万一紛失なさいますと保証期間中であっても実費を頂戴させていただきますこととなります。万一の場合に備えて、いつでもご提示いただけますように充分ご配慮のうえで保管してください。また、保証期間が切れましてもお捨てにならないでください。後々のサービスに際しての機種別の判別や、サービス依頼店の確認など便利にご利用いただけます。

●保証期間中のサービス

保証期間中に万一故障が発生した場合は、お求めになられた販売店あるいは、日本楽器支店の電音サービス係までご持参頂きますと技術者が修理、調整致します。この際、必ず保証書をご提示ください。お求めの販売店から遠方に移転される場合は、事前に弊社支店までご連絡ください。移転先におけるサービス担当店をご紹介申しあげますと同時に、引き続き保証期間中のサービスを責任をもって行うよう手続きいたします。

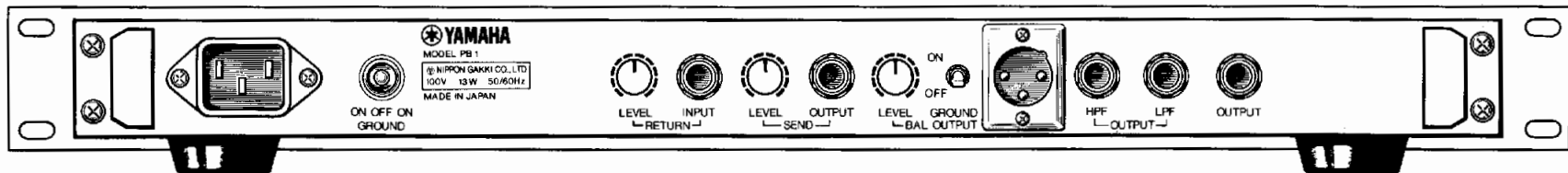
●保証期間後のサービス

満1ヵ年の保証期間が過ぎますとサービスは有料となりますが、引き続き責任をもってサービスをさせていただきます。なお、補修用性能部品の保有期間は最低8年となっています。

そのほか、ご不明の点などございましたら、左記ヤマハサービス網までお問い合わせください。

日本楽器製造株式会社

本社・工場	〒430 浜松市中沢町10-1 TEL. 0534(65)1111	神戸店	〒650 神戸市中央区元町通2-7-3 TEL. 078(321)1191
東京支店	〒104 東京都中央区銀座7-9-18//パールビル内 TEL. 03(572)3111	四国支店	〒760 高松市西宝町2丁目6-44 TEL. 0878(33)2233
銀座店	〒104 東京都中央区銀座7-9-14 TEL. 03(572)3131	四国店	〒760 高松市丸亀町8-7 TEL. 0878(51)7777
渋谷店	〒150 東京都渋谷区道玄坂2-10-7/新大宗ビル内 TEL. 03(476)5441	名古屋支店	〒460 名古屋市中区錦1-18-28 TEL. 052(201)5141
池袋店	〒171 東京都豊島区南池袋1-24-2 TEL. 03(981)5271	北陸支店	〒921 金沢市泉本町7-7 TEL. 0762(43)6111
池袋東ショップ	〒170 東京都豊島区東池袋1-30-1/ フランスウィックスポーツガーデン内 TEL. 03(983)9914	九州支店	〒812 福岡市博多区博多駅前2-11-4 TEL. 092(472)2151
ヤマハ 吉祥寺センター	〒180 武蔵野市吉祥寺本町1-10-1/いなりやビル内 TEL. 0422(21)7182	福岡店	〒810 福岡市中央区天神1-11/福岡ビル内 TEL. 092(721)7621
横浜支店	〒231 横浜市中区本町6-61-1 TEL. 045(212)3111	小倉店	〒802 北九州市小倉北区魚町1-1-1 TEL. 093(531)4331
横浜店	〒220 横浜市西区南幸2-15-13 TEL. 045(311)1201	北海道支店	〒064 札幌市中央区南十条西1丁目/ヤマハセンター TEL. 011(512)6111
千葉支店	〒280 千葉市千葉港2-1/千葉コミュニティセンター内 TEL. 0472(47)6611	仙台支店	〒983 仙台市原町南目薬師堂北2-1 TEL. 0222(95)6111
関東支店	〒370 高崎市歌川町8番地/高崎センター内 TEL. 0273(27)3366	仙台店	〒980 仙台市一番町2-6-5 TEL. 0222(27)8511
大阪支店	〒564 吹田市新芦屋下1-16 TEL. 06(877)5151	広島支店	〒730 広島市中区基町13-13/平和生命広島ビル内 TEL. 0822(21)4122
心斎橋店	〒542 大阪市南区心斎橋筋2-39 TEL. 06(211)8331	広島店	〒730 広島市中区紙屋町1 1 18 TEL. 0822(48)4511
梅田店	〒530 大阪市北区梅田1-3-1/大阪駅前第1ビル内 TEL. 06(345)4731	浜松支店	〒430 浜松市田町32/東京海上ビル内 TEL. 0534(54)4116
神戸支店	〒651 神戸市中央区浜辺通り6丁目1の36 TEL. 078(232)1111	浜松店	〒430 浜松市鍛冶町122 TEL. 0534(54)4111



 **YAMAHA**